



## 夢がかなう学校を目指して

来年度の計画を話し合う2月中旬の職員会議のことです。この日のテーマは、「来年度、『子どもが主役』の学校をつくるために、何をやってみたいか」です。笹口小では、「可能性・尊重・挑戦」を掲げて、子どもが自分の良さや可能性を伸ばす力、それを尊重し合う力を磨き、磨き合う学校を目指しています。そして、その具体＝何をやるかは、その年の成果と課題を踏まえて話し合い、アイデアを出し合って決めています。

- ・今年のように、総合学習（子どものアイデア）を学校行事（全校遠足）に生かす＝夢がかなう学校
- ・一人一人の名前を付けて挨拶する習慣（まずは担任が、学級で→学年で→全校で）
- ・クラス会議を続け、自分たちでクラスの課題や困りごとを自治的に解決する
- ・お互いの良いところを「言葉のプレゼント」にして贈り合う学活、道徳
- ・まず自分の考えがもてるように指導して、それを共有したり訊き合ったりする授業
- ・子どもが自分たちで計画を立てて学習を進める自由進度学習
- ・まとめる時、新聞や動画、スライドなど子どもが自分で選んで取り組む授業
- ・新潟駅を調べたり、駅弁づくりや各駅停車での電車遠足に広げたりする総合学習
- ・子どもたちが得意なことや好きなことを撮影し、昼の放送で紹介する笹 tube
- ・縦割り班活動で遊ぶなど、交流活動の充実でリーダーシップ、フォロワーシップを学ぶ
- ・職員が見取った子どもの良さを伝え合う週一回の職員情報交換
- ・特別な支援を要する子どもへの支援を正しく理解する職員と保護者の研修会
- ・教科担任制を続け、複数の教員で子どもを見る

全部で91の「やってみたいこと」が出たので、ここに挙げるのはほんの一例です。

どれも、子どもが安心して主役になれる学校に近づく取組だと思いました。こうした多様なアイデアが出てくることがとても大切だと考えています。全校統一で取り組むことその他、日々の授業や行事は、担任や各担当が担いますから、根っこをしっかりと外さないように共有し、具体の部分は各職員が自分の個性や持ち味、経験を基に工夫して、創意ある多様な授業や教育活動を展開して行ってほしいと思っています。保護者の皆様、地域の皆様には、いつも学校の取組にご理解、たくさんのお力添えをいただきまして、本当にありがとうございます。

笹口小学校は、子どもにとっても教職員にとっても、自分の可能性を伸ばし「夢がかなう学校」であるよう、これからも努めていきます。

# 6年生を送る会 2/24

## 相手の立場に立ち、互いを尊重し合う子どもたち



色紙のプレゼントを手渡し



校舎回りで1年生は大喜び。お兄さんお姉さんとハイタッチ。



色紙を嬉しそうに読む6年生



主催した5年生は、お互いの頑張りを讃え合いました。最後は一本締めで心を一つにしていました。あっぱれ5年生！

### 6年生の感想その①

六送会は、やる側ではなく、やってもらう側で、とても緊張しました。けれど、4年生の作ったクイズは一位ではなく二位を当てようという意外な工夫があって楽しかったです。3年生は色紙を手渡してくれて、とても嬉しかったです。いつもはおちやらかしている3年生でしたが、照れて可愛かったし、あまり見ない一面を見れて楽しかったです。そして、5年生は僕たち6年生のためにいろいろな計画を立ててくれたり、歌の時は、生で歌ってくれたりして嬉しかったです。きっと休み時間も準備してくれたのだと思いました。みんなで盛り上がった六送会はとても楽しかったです。

### 6年生の感想その②

今日の六送会で思ったことは、1~5年生の準備です。6年生に向けてのビデオメッセージや、3年生からの色紙の寄せ書きなど、私たちが知らない間にいろいろと準備してくれたんだと思いました。また、東階段や玄関に折り紙で作ったお花やつなげたリングなど、毎日少しずつ増えていく飾りを見ていると、今日の六送会や卒業式のためにみんなでここまでやってくれたんだと思いました。全校の皆がすごいなあとと思いました。一番すごいと思ったのは5年生です。6年生が卒業したら、新しいリーダーとしてがんばってほしいと思いました。

### 6年生の感想その③

僕は、六送会をしてみて、もうすぐ卒業するんだなと実感しました。そう思わせてくれた5年生に感謝したいです。自分たちが5年生の時の六送会も、最高学年になるんだな、皆が幸せになれたかな、と考えました。今年は自分が6年生の立場として参加しましたが、1~5年生の6年生への思いがとても伝わってきました。そして、とても嬉しかったです。

5年生たちが6年生のためにいろいろなことを計画実行してくれて、本当に今年の5年生はすごいなと思ったし、これからの笹口小を任せていけるなと思いました。残り少ない学校生活を皆に感謝の気持ちをもちながら過ごしていきたいです。